

四国森林管理局発注者綱紀保持委員会
(令和元年度 第2回) 議事概要

1.開催日時

- (1)日 時 令和2年3月19日(木)～3月25日(水)
(2)場 所 書面開催(持ち回り)
(3)出席者 委員長 四国森林管理局長
幹 事 総務企画部長、総務課長、経理課長
委 員 監査官、専門官(契約適正化)3名、専門官(債権管理)
総務課課長補佐
外部委員 横川和博(高知大学名誉教授特任シニアプロフェッサー)

2.審議概要

- (1) 農林水産省発注者綱紀保持規程の規定に反するとして、また、第三者からの不当な働きかけを受けたとして報告のあった事案の調査分析及び公表に関すること
報告の事案はなかった。
- (2) 発注担当者の的確な職務遂行のための研修及び講習の方針に関すること
令和元年度研修等の実施状況の報告及び研修資料の説明を行った。
- (3) 発注者綱紀保持対策の有資格業者への周知の方策に関すること
有資格業者へ森林管理局ホームページ、入札公告等により周知を行った。
- (4) その他の発注者綱紀保持に関して必要な事項に関すること
令和2年度発注者綱紀保持研修・講習会方針(案)について提案した。

3.意見、提案等

- ・ 各署の巡回点検を行う中で、職員の発注者綱紀保持に対する理解度と意識の向上が感じられたが、引き続き研修等を行い、一層の理解度を高める必要がある。
- ・ 委員会の過去の資料等は保存しておいて、傾向をつかむのも必要と考える。
- ・ 入札監視委員会の結果データも抜粋で良いので、委員会の中で実際の結果等を周知してもらいたい。
- ・ 今回、点検等において指摘事項は無かったが、問題がおきれば不祥事となることから、事案の発生防止の為に、今後も職員の意識の向上と理解度を深めるために、チェックリストの活用、マニュアルの内容等を機会ある事に周知・指導等を行っていくべき。